

公債費負担適正化計画

岐阜県中津川市

公債費負担適正化計画

団体名： 中津川市

様式 1

< 既往債等に基づく実質公債費負担の将来推計 >

※各団体の事情に応じて、7年度以内であっても、7年度を超えて別の期間で定めることも差し支えない。 (単位：千円)

	計画策定年度の 前年度 (平成18年度)	計画策定年度 (平成19年度)	第2年度 (平成20年度)	第3年度 (平成21年度)	第4年度 (平成22年度)	第5年度 (平成23年度)	第6年度 (平成24年度)	第7年度 (平成25年度)	第8年度 (平成26年度)	第9年度 (平成27年度)	第10年度 (平成28年度)
① 公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	5,359,949	5,470,097	5,591,359	5,379,461	5,059,269	4,709,665	4,273,606	3,836,404	3,431,646	3,066,370	2,722,276
② ①で控除した「借換債」に係る公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等(別紙「⑩」欄の数値を転記)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	3,166,082	2,933,003	3,073,253	3,012,341	2,919,446	2,817,846	2,774,708	2,730,137	2,673,735	2,586,192	2,507,830
⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	2,588	2,433	2,433	2,433	2,433	2,049	1,944	0	0	0	0
⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	194,545	175,159	172,208	169,311	155,454	151,428	149,860	148,354	53,191	49,619	47,844
⑦ 一時借入金の利子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 地方債に係る元利償還に要する経費として基準財政需要額に算入された額	2,917,082	2,977,029	3,043,024	2,927,701	2,753,441	2,563,173	2,325,854	2,087,913	1,867,628	1,668,832	1,481,563
⑨ 準元利償還金に要する経費として基準財政需要額に算入された額	1,627,111	1,520,886	1,579,364	1,548,085	1,500,384	1,448,015	1,425,810	1,401,924	1,372,962	1,328,009	1,287,770
⑩ 標準財政規模	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	23,897,365	23,271,165

⑪ 実質公債費比率(単年度)	21.2%	20.7%	21.5%	20.7%	19.4%	18.1%	16.8%	15.5%	13.9%	12.9%	12.2%
⑪' 実質公債費比率(3ヶ年度の平均)	20.8%	21.1%	21.1%	20.9%	20.5%	19.4%	18.1%	16.8%	15.4%	14.1%	13.0%

＜様式1に転記する「満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等」の将来推計＞

※各団体の事情に応じて、7年度以内であっても、7年度を超えて別の期間で定めることも差し支えない。

(単位:百万円)

	計画策定年度の 前年度 (平成18年度)	計画策定年度 (平成19年度)	第2年度 (平成20年度)	第3年度 (平成21年度)	第4年度 (平成22年度)	第5年度 (平成23年度)	第6年度 (平成24年度)	第7年度 (平成25年度)	第8年度 (平成26年度)	第9年度 (平成27年度)	第10年度 (平成28年度)
⑫ 年度割相当額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑬ 実質償還額又は理論ベースの償還額のいずれか少ない額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑭ 減債基金現在高	279.7	359.9	260.0	260.1	260.2	260.3	260.4	260.5	260.6	260.7	260.8
⑮ 減債基金積立額所要額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑯ 減債基金不足率	0.000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑰ 減債基金積立不足額を考慮して算定した額	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

⑱ 様式1「③」に転記する数値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-----------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

参考

- ・ 実質公債費比率の求め方については下記のとおりである。

$$\boxed{\text{実質公債費比率}} = \frac{\text{①} + \text{②} + \text{③} + \text{④} + \text{⑤} + \text{⑥} + \text{⑦} - \text{⑧} - \text{⑨}}{\text{⑩} - \text{⑧} - \text{⑨}}$$

＜既往債及び計画期間中発行予定債等に基づく実質公債費負担の将来推計＞

※各団体の事情に応じて、7年度以内であっても、7年度を超えて別の期間で定めることも差し支えない。

(単位：千円)

	計画策定年度の 前年度 (平成18年度)	計画策定年度 (平成19年度)	第2年度 (平成20年度)	第3年度 (平成21年度)	第4年度 (平成22年度)	第5年度 (平成23年度)	第6年度 (平成24年度)	第7年度 (平成25年度)	第8年度 (平成26年度)	第9年度 (平成27年度)	第10年度 (平成28年度)
① 公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	5,359,949	5,470,097	5,423,355	5,376,311	5,396,202	5,372,911	5,183,932	4,929,332	4,824,265	4,595,358	4,486,321
② ①で控除した「借換債」に係る公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等(別紙「⑩」欄の数値を転記)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	3,166,082	2,933,003	3,204,433	3,092,371	3,102,799	2,880,070	2,963,464	2,937,650	2,915,043	2,881,560	2,816,244
⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	2,588	2,433	2,433	2,433	2,433	2,049	1,944	0	0	0	0
⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	194,545	175,159	172,208	169,311	155,454	151,428	149,860	148,354	53,191	49,619	47,844
⑦ 一時借入金の利子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 地方債に係る元利償還に要する経費として基準財政需要額に算入された額	2,917,082	2,977,029	2,951,590	2,925,987	2,936,812	2,924,136	2,821,287	2,682,724	2,625,543	2,500,963	2,441,621
⑨ 準元利償還金に要する経費として基準財政需要額に算入された額	1,627,111	1,520,886	1,652,325	1,600,248	1,596,749	1,481,035	1,522,419	1,511,089	1,500,155	1,485,728	1,462,498
⑩ 標準財政規模	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	24,210,465	23,897,365	23,271,165

⑪ 実質公債費比率(単年度)	21.2%	20.7%	21.4%	20.9%	20.9%	20.2%	19.9%	19.0%	18.2%	17.7%	17.7%
⑪' 実質公債費比率(3ヶ年度の平均)	20.8%	21.1%	21.1%	21.0%	21.0%	20.6%	20.3%	19.7%	19.0%	18.3%	17.9%

＜様式2に転記する「満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等」の将来推計＞

※各団体の事情に応じて、7年度以内であっても、7年度を超えて別の期間で定めることも差し支えない。

(単位:百万円)

	計画策定年度 の前年度 (平成18年度)	計画策定年度 (平成19年度)	第2年度 (平成20年度)	第3年度 (平成21年度)	第4年度 (平成22年度)	第5年度 (平成23年度)	第6年度 (平成24年度)	第7年度 (平成25年度)	第8年度 (平成26年度)	第9年度 (平成27年度)	第10年度 (平成28年度)
⑫ 年度割相当額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑬ 実質償還額又は理論ベースの償還額のいずれか少ない額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑭ 減債基金現在高	279.7	359.9	260.0	260.1	260.2	260.3	260.4	260.5	260.6	260.7	260.8
⑮ 減債基金積立額所要額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑯ 減債基金不足率	0.000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑰ 減債基金積立不足額を考慮して算定した額	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

⑱ 様式2「③」に転記する数値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-----------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

参考

- ・ 実質公債費比率の求め方については下記のとおりである。

$$\boxed{\text{実質公債費比率}} = \frac{\text{①} + \text{②} + \text{③} + \text{④} + \text{⑤} + \text{⑥} + \text{⑦} - \text{⑧} - \text{⑨}}{\text{⑩} - \text{⑧} - \text{⑨}}$$

様式3

団体名: 中津川市

＜計画期間中における主な起債及び実質公債費負担の状況＞

(1) 普通会計債

(単位: 千円)

起債名	主な起債対象事業	起債額等	計画策定年度の 前年度 (平成18年度)	計画策定年度 (平成19年度)	第2年度 (平成20年度)	第3年度 (平成21年度)	第4年度 (平成22年度)	第5年度 (平成23年度)	第6年度 (平成24年度)	第7年度 (平成25年度)	第8年度 (平成26年度)	第9年度 (平成27年度)	第10年度 (平成28年度)
一般単独 合併特例事業	保育所建設・改修事業 児童館建設事業	起債額(新規発行債)			0	53,900	57,100	79,800	47,500	133,000	342,000	0	0
		元利償還額(新規発行債)			3,538	23,480	38,690	41,393	46,404	52,100	57,838	68,819	89,535
		元利償還額(既往債)	53,997	51,682	62,487	66,329	65,983	58,310	57,968	44,347	9,419	9,286	9,149
		元利償還額(合計)	53,997	51,682	66,025	89,809	104,673	99,703	104,372	96,447	67,257	78,105	98,684
		充当一般財源等額	53,997	51,682	66,025	89,809	104,673	99,703	104,372	96,447	67,257	78,105	98,684
		基準財政需要額算入額	1,156	7,643	11,718	26,245	36,841	37,598	41,056	43,028	41,880	49,546	64,028
一般単独 公園緑地事業 合併特例事業	中津川公園整備事業	起債額(新規発行債)			166,200	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			6,608	33,905	56,552	59,938	59,004	57,846	56,767	55,756	54,750
		元利償還額(既往債)	460,326	396,228	333,306	320,146	248,761	236,275	232,268	191,090	145,620	116,466	82,431
		元利償還額(合計)	460,326	396,228	339,914	354,051	305,313	296,213	291,272	248,936	202,387	172,222	137,181
		充当一般財源等額	460,326	396,228	339,914	354,051	305,313	296,213	291,272	248,936	202,387	172,222	137,181
		基準財政需要額算入額	49,620	50,760	47,325	64,747	71,454	72,226	71,058	64,972	58,392	53,949	48,885
一般単独 合併特例事業	情報通信ネットワーク整備事業	起債額(新規発行債)			703,600	293,300	211,400	19,900	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			6,523	50,493	115,670	155,700	174,340	179,705	177,028	173,733	170,449
		元利償還額(既往債)	0	124	999	1,670	1,648	1,626	1,605	1,582	1,560	1,538	1,516
		元利償還額(合計)	0	124	7,522	52,163	117,318	157,326	175,945	181,287	178,588	175,271	171,965
		充当一般財源等額	0	124	7,522	52,163	117,318	157,326	175,945	181,287	178,588	175,271	171,965
		基準財政需要額算入額	0	87	5,265	36,514	82,123	110,128	123,162	126,901	125,012	122,690	120,376
学校教育施設等整備 事業 一般単独 合併特例事業	義務教育施設整備事業 小・中学校、高校校舎耐震化 事業	起債額(新規発行債)			404,400	469,900	132,100	249,700	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			1,050	13,665	45,615	84,211	108,643	123,923	130,425	127,832	125,347
		元利償還額(既往債)	538,680	626,491	768,439	728,950	694,934	678,783	662,267	631,025	574,003	549,563	427,305
		元利償還額(合計)	538,680	626,491	769,489	742,615	740,549	762,994	770,910	754,948	704,428	677,395	552,652
		充当一般財源等額	538,680	626,491	769,489	742,615	740,549	762,994	770,910	754,948	704,428	677,395	552,652
		基準財政需要額算入額	175,330	160,091	197,099	195,839	209,512	232,401	245,283	247,996	237,976	229,915	196,935
一般単独 臨時地方道整備事業 合併特例事業	道路新設改良事業 (坂本114号線、津戸～那木 線、中津485号線、松源寺～ 大平線、四ツ目川線、坂本J R、鳩吹～町切線 他)	起債額(新規発行債)			384,100	180,100	377,600	286,000	314,800	344,800	169,500	0	0
		元利償還額(新規発行債)			5,265	21,779	56,418	77,160	99,358	122,861	144,970	166,900	180,196
		元利償還額(既往債)	951,854	952,616	912,001	864,412	803,323	753,360	705,387	617,408	518,406	430,312	348,225
		元利償還額(合計)	951,854	952,616	917,266	886,191	859,741	830,520	804,745	740,269	663,376	597,212	528,421
		充当一般財源等額	951,854	952,616	917,266	886,191	859,741	830,520	804,745	740,269	663,376	597,212	528,421
		基準財政需要額算入額	233,966	242,761	233,753	225,834	219,093	211,647	205,078	188,647	169,052	152,191	134,661
一般単独 合併特例事業	公民館等整備事業 (蛭子座、苗木コミュニティセ ンター)	起債額(新規発行債)			226,400	29,900	366,600	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			777	7,520	20,257	30,947	46,234	55,075	54,078	53,188	52,167
		元利償還額(既往債)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(合計)	0	0	777	7,520	20,257	30,947	46,234	55,075	54,078	53,188	52,167
		充当一般財源等額	0	0	777	7,520	20,257	30,947	46,234	55,075	54,078	53,188	52,167
		基準財政需要額算入額	0	0	544	5,264	14,180	21,663	32,364	38,553	37,855	37,232	36,517
一般廃棄物	環境センター建設事業 恵北浄化センター建設事業	起債額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(既往債)	460,539	696,960	734,501	730,254	727,234	721,526	620,578	524,739	524,739	524,739	512,109
		元利償還額(合計)	460,539	696,960	734,501	730,254	727,234	721,526	620,578	524,739	524,739	524,739	512,109
		充当一般財源等額	460,539	696,960	734,501	730,254	727,234	721,526	620,578	524,739	524,739	524,739	512,109
		基準財政需要額算入額	188,018	217,532	229,249	227,924	226,981	225,199	193,692	163,779	163,779	163,779	159,837
一般単独 合併特例事業	新衛生センター建設事業	起債額(新規発行債)			152,000	778,000	727,000	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	1,603	16,007	59,246	108,396	125,615	123,536	121,305	118,968
		元利償還額(既往債)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(合計)	0	0	0	1,603	16,007	59,246	108,396	125,615	123,536	121,305	118,968
		充当一般財源等額	0	0	0	1,603	16,007	59,246	108,396	125,615	123,536	121,305	118,968
		基準財政需要額算入額	0	0	0	1,122	11,205	41,472	75,877	87,931	86,475	84,914	83,278

起債名	主な起債対象事業	起債額等	計画策定年度の 前年度 (平成18年度)	計画策定年度 (平成19年度)	第2年度 (平成20年度)	第3年度 (平成21年度)	第4年度 (平成22年度)	第5年度 (平成23年度)	第6年度 (平成24年度)	第7年度 (平成25年度)	第8年度 (平成26年度)	第9年度 (平成27年度)	第10年度 (平成28年度)
一般単独 合併特例事業	駅前再整備事業	起債額(新規発行債)			91,200	85,500	57,000	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			1,004	5,848	12,880	19,152	23,413	24,493	24,055	23,618	23,181
		元利償還額(既往債)	0	1,621	10,244	16,254	16,041	15,828	15,623	15,401	15,188	14,975	14,768
		元利償還額(合計)	0	1,621	11,248	22,102	28,921	34,980	39,036	39,894	39,243	38,593	37,949
		充当一般財源等額	0	1,621	11,248	22,102	28,921	34,980	39,036	39,894	39,243	38,593	37,949
		基準財政需要額算入額	0	1,135	7,874	15,471	20,245	24,486	27,325	27,926	27,470	27,015	26,564
一般単独 合併特例事業	体育施設整備事業 (坂下総合体育館、弓道場)	起債額(新規発行債)			0	177,600	47,500	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	0	1,873	11,285	19,774	21,090	20,717	20,285	19,873
		元利償還額(既往債)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(合計)	0	0	0	0	1,873	11,285	19,774	21,090	20,717	20,285	19,873
		充当一般財源等額	0	0	0	0	1,873	11,285	19,774	21,090	20,717	20,285	19,873
		基準財政需要額算入額	0	0	0	0	1,311	7,900	13,842	14,763	14,502	14,200	13,911
一般単独 合併特例事業	新斎場建設事業	起債額(新規発行債)			0	0	0	14,200	114,900	950,000	440,800	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	0	0	0	150	1,941	17,006	63,281	105,151
		元利償還額(既往債)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(合計)	0	0	0	0	0	0	150	1,941	17,006	63,281	105,151
		充当一般財源等額	0	0	0	0	0	0	150	1,941	17,006	63,281	105,151
		基準財政需要額算入額	0	0	0	0	0	0	105	1,359	11,904	44,297	73,606
一般単独 合併特例事業	庁舎等耐震補強事業 (本庁舎、文化会館)	起債額(新規発行債)			0	0	0	0	0	455,800	759,800	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	4,808	31,406	73,931
		元利償還額(既往債)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(合計)	0	0	0	0	0	0	0	0	4,808	31,406	73,931
		充当一般財源等額	0	0	0	0	0	0	0	0	4,808	31,406	73,931
		基準財政需要額算入額	0	0	0	0	0	0	0	0	3,366	21,984	51,752
一般単独 合併特例事業	下水道事業繰出金 (汚泥乾燥処理施設建設事業 含む)	起債額(新規発行債)			275,300	625,500	819,900	289,700	136,800	261,900	133,400	0	0
		元利償還額(新規発行債)			1,064	8,441	35,495	94,876	152,680	179,278	192,129	204,431	212,992
		元利償還額(既往債)	1,267	8,682	19,544	24,005	23,674	23,343	23,018	22,680	11,747	11,579	11,411
		元利償還額(合計)	1,267	8,682	20,608	32,446	59,169	118,219	175,698	201,958	203,876	216,010	224,403
		充当一般財源等額	1,267	8,682	20,608	32,446	59,169	118,219	175,698	201,958	203,876	216,010	224,403
		基準財政需要額算入額	887	6,077	14,426	22,712	41,418	82,753	122,989	141,371	142,713	151,207	157,082
一般単独 合併特例事業	病院事業出資金	起債額(新規発行債)			275,000	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	2,321	20,779	35,599	34,988	34,408	33,757	33,148	32,543
		元利償還額(既往債)	475	2,778	4,356	4,283	4,222	4,161	4,108	4,038	3,977	3,916	3,861
		元利償還額(合計)	475	2,778	4,356	6,604	25,001	39,760	39,096	38,446	37,734	37,064	36,404
		充当一般財源等額	475	2,778	4,356	6,604	25,001	39,760	39,096	38,446	37,734	37,064	36,404
		基準財政需要額算入額	333	1,945	3,049	4,623	17,501	27,832	27,367	26,912	26,414	25,945	25,483
地域総合整備事業	クアリゾート湯舟沢整備事業	起債額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(既往債)	116,629	115,103	65,759	64,927	64,080	63,233	0	0	0	0	0
		元利償還額(合計)	116,629	115,103	65,759	64,927	64,080	63,233	0	0	0	0	0
		充当一般財源等額	116,629	115,103	65,759	64,927	64,080	63,233	0	0	0	0	0
		基準財政需要額算入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域総合整備事業	東美濃ふれあいセンター建設 事業	起債額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(既往債)	326,849	322,502	315,606	304,502	288,701	277,412	150,088	147,888	145,738	0	0
		元利償還額(合計)	326,849	322,502	315,606	304,502	288,701	277,412	150,088	147,888	145,738	0	0
		充当一般財源等額	326,849	322,502	315,606	304,502	288,701	277,412	150,088	147,888	145,738	0	0
		基準財政需要額算入額	148,168	154,195	150,898	145,589	138,034	132,637	71,760	70,708	69,680	0	0
一般単独 合併特例事業	地域振興基金造成事業	起債額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(既往債)	9,191	128,070	231,805	229,245	226,744	224,242	221,771	219,239	216,737	214,235	106,192
		元利償還額(合計)	9,191	128,070	231,805	229,245	226,744	224,242	221,771	219,239	216,737	214,235	106,192
		充当一般財源等額	9,191	128,070	231,805	229,245	226,744	224,242	221,771	219,239	216,737	214,235	106,192
		基準財政需要額算入額	6,434	89,649	162,264	160,472	158,721	156,969	155,240	153,467	151,716	149,965	74,334

(注1) 本様式には、実質公債費比率に影響を及ぼす大規模事業等(終了した事業について今後、元利償還額の増加が見込まれるものを含む。))について記入願います。

(注2) 「充当一般財源等額」欄には、様式1及び2の区分①～③に相当する額を、「基準財政需要額算入額」欄には、同区分⑧に相当する額をそれぞれ記入願います。

(2) 公営企業債

(単位:千円)

起債名	主な起債対象事業	起債額等	計画策定年度の 前年度 (平成18年度)	計画策定年度 (平成19年度)	第2年度 (平成20年度)	第3年度 (平成21年度)	第4年度 (平成22年度)	第5年度 (平成23年度)	第6年度 (平成24年度)	第7年度 (平成25年度)	第8年度 (平成26年度)	第9年度 (平成27年度)	第10年度 (平成28年度)
病院事業	医療機器等整備事業	起債額(新規発行債)			995,000	490,000	90,000	110,000	90,000	110,000	90,000	110,000	90,000
		元利償還額(新規発行債)			5,443	57,260	174,694	203,117	215,679	232,718	245,152	251,573	258,597
		元利償還額(既往債)	972,551	988,441	983,560	907,175	907,872	884,488	878,075	877,742	876,669	834,952	811,970
		元利償還額(合計)	972,551	988,441	989,003	964,435	1,082,566	1,087,605	1,093,754	1,110,460	1,121,821	1,086,525	1,070,567
		償還財源繰入金	529,354	535,226	509,617	500,072	566,784	569,156	572,231	580,583	586,263	568,616	562,148
		基準財政需要額算入額	236,946	239,574	228,111	223,839	253,700	254,762	256,138	259,877	262,419	254,520	251,625
上下水道事業	水道事業 簡易水道事業 下水道事業 (汚泥乾燥処理施設建設事業 含む)	起債額(新規発行債)			1,014,800	1,416,200	1,360,600	703,200	543,300	623,700	470,900	1,317,000	1,528,400
		元利償還額(新規発行債)			14,468	34,928	63,455	88,802	103,118	139,511	183,309	237,757	305,526
		元利償還額(既往債)	3,182,454	3,376,341	3,292,556	3,249,165	3,133,155	3,018,043	2,951,911	2,876,010	2,788,740	2,688,216	2,582,483
		元利償還額(合計)	3,182,454	3,376,341	3,307,024	3,284,093	3,196,610	3,106,845	3,055,029	3,015,521	2,972,049	2,925,973	2,888,009
		償還財源繰入金	2,631,329	2,391,304	2,684,544	2,583,039	2,524,822	2,299,721	2,380,040	2,347,252	2,318,965	2,304,310	2,245,462
		基準財政需要額算入額	1,387,121	1,278,450	1,421,352	1,373,547	1,340,187	1,223,863	1,263,994	1,251,212	1,237,736	1,231,208	1,210,873
病院事業 過疎対策事業	国保診療所 医療機器整備事業等	起債額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(既往債)	19,937	26,329	29,861	23,835	23,835	23,835	23,835	15,632	15,632	8,599	8,599
		元利償還額(合計)	19,937	26,329	29,861	23,835	23,835	23,835	23,835	15,632	15,632	8,599	8,599
		償還財源繰入金	3,348	4,421	5,015	4,003	4,003	4,003	4,003	2,625	2,625	1,444	1,444
		基準財政需要額算入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護サービス事業	介護サービス事業	起債額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(新規発行債)			0	0	0	0	0	0	0	0	0
		元利償還額(既往債)	2,051	2,052	5,257	5,257	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190
		元利償還額(合計)	2,051	2,052	5,257	5,257	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190
		償還財源繰入金	2,051	2,052	5,257	5,257	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190	7,190
		基準財政需要額算入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 「償還財源繰入金」欄には、様式1及び2の区分④に相当する額を、「基準財政需要額算入額」欄には、同区分⑤に相当する額をそれぞれ記入願います。

(3) 標準財政規模の推計方法 (別途試算の場合)

標準税収入額等は前年度決算額と同額に据え置くこととする。(12,104,624千円)

普通交付税額と臨時財政対策債発行可能額は、ベースを平成18年度決算額とし、合併算定替が適用される平成26年度までは同額を据え置き、平成27年度以降は合併算定替適用額が段階的(H27=0.9, H28=0.7, H29=0.5, H30=0.3, H31=0.1)に減ることを考慮し、減額する。

平成18年度合併算定替による普通交付税交付基準額(10,883,392千円) 臨時財政対策債振替相当額(1,222,449千円) 合計(12,105,841千円)

平成18年度一本算定による普通交付税交付基準額(8,198,430千円) 臨時財政対策債振替相当額(776,411千円) 合計(8,974,841千円) 差額(3,131,000千円) これを合併算定替適用額とする。

<標準財政規模>

平成26年度まで 標準税収入額等(12,104,624千円) + 普通交付税・臨時財政対策債(8,974,841千円) + 合併算定替適用額(3,131,000千円) × 1.0 = 24,210,465千円

平成27年度 標準税収入額等(12,104,624千円) + 普通交付税・臨時財政対策債(8,974,841千円) + 合併算定替適用額(3,131,000千円) × 0.9 = 23,897,365千円

平成28年度 標準税収入額等(12,104,624千円) + 普通交付税・臨時財政対策債(8,974,841千円) + 合併算定替適用額(3,131,000千円) × 0.7 = 23,271,165千円

平成29年度 標準税収入額等(12,104,624千円) + 普通交付税・臨時財政対策債(8,974,841千円) + 合併算定替適用額(3,131,000千円) × 0.5 = 22,644,965千円

平成30年度 標準税収入額等(12,104,624千円) + 普通交付税・臨時財政対策債(8,974,841千円) + 合併算定替適用額(3,131,000千円) × 0.3 = 22,018,765千円

平成31年度 標準税収入額等(12,104,624千円) + 普通交付税・臨時財政対策債(8,974,841千円) + 合併算定替適用額(3,131,000千円) × 0.1 = 21,392,565千円

平成32年度以降 標準税収入額等(12,104,624千円) + 普通交付税・臨時財政対策債(8,974,841千円) + 合併算定替適用額(3,131,000千円) × 0.0 = 21,079,465千円

(注) 様式1及び2の「⑩標準財政規模」欄において、計画策定年度の前年度決算額と同額に据え置いた額に替えて、各団体の判断に基づく見込額を用いた試算を別途行った場合に、その推計方法を記入願います。

<計画策定年度の前年度の決算において実質公債費比率が18%を超えることとなった要因>

起債制限比率は11.3%と正常数値の範囲内であるが、特別会計、企業会計の公債費のうち一般会計からの繰出金が充てられた部分を準元利償還金として加えた実質公債費比率が20.8%と正常値ラインの18%を超えている。返済のピークを迎えた特別会計の下水道事業、企業会計の病院事業の準元利償還金が主な原因と考える。

平成18年度は、公有林整備事業等にかかる元利償還金が新たに算入されたことにより公債費充当一般財源が増額、下水道事業関係への特別会計への繰出基準に分流式下水道等に要する経費が新たに加わったことで準元利償還金が増額、標準財政規模が減少したことにより、実質公債費比率をさらに上昇させた。

<今後の地方債発行等に係る方針>

以下の三項目を地方債発行に係る方針とする。

1. 毎年の起債額を元金償還額以内とする。
2. 国・県の補助金をより多く獲得する。
3. 交付税算入率の高い有利な地方債を活用する。

上記のほか、以下の方針も取り入れ公債費負担適正化を図る。

4. 特別会計・企業会計の自立化を図る。
5. 繰上償還を行う。

＜計画期間中における実質公債費比率の適正管理のための方策等＞

様式5の方針に対し、以下の方策を行う。

1. 毎年の起債額を元金償還額以内とする。
事業推進計画を作成し、必要性の高い事業の優先順位付けを行い、上記限度額内で計画性を持って事業を行う。
2. 国・県の補助金をより多く獲得する。
事業実施においては、まちづくり交付金をはじめとした国、県補助金の獲得ができるよう努力する。
3. 交付税算入率の高い有利な地方債を活用する。
合併特例事業債、辺地対策事業債、過疎対策事業債などを活用し実質公債費比率の上昇を緩和させる。
4. 特別会計・企業会計の自立化を図る。
公営企業の自立経営を目指し、経営健全化、独立採算制を推進し、繰出金の縮減を図り、準元利償還金を抑制する。
5. 繰上償還を行う

利率が高いもの、繰上償還による補償金の発生を伴わないものを優先して繰上償還を図り、公債費の抑制を図る。

H19繰上償還元金	956,549千円	(H19繰上償還により有利になる利息	81,823千円)
H20繰上償還元金	226,433千円	(H20繰上償還により有利になる利息	43,878千円)
H21繰上償還元金	180,865千円	(H21繰上償還により有利になる利息	20,595千円)
H22繰上償還元金	511,752千円	(H22繰上償還により有利になる利息	40,342千円)
H23繰上償還元金	728,196千円	(H23繰上償還により有利になる利息	35,228千円)
H24繰上償還元金	497,160千円	(H24繰上償還により有利になる利息	50,960千円)
H25繰上償還元金	453,824千円	(H25繰上償還により有利になる利息	44,250千円)
H26繰上償還元金	727,678千円	(H26繰上償還により有利になる利息	31,965千円)
合 計	4,282,457千円		349,041千円)

以上5項目の方針・方策を予算編成時において織り込み、決算統計を通じてその実施状況を確認する。

◎計画期間中の繰上償還

(単位:千円)

償還年度	償還金額	借入年度	借入額	利率	借入先	事業名・起債名
平成19年度	830	平成3年度	3,300	6.500%	十六銀行	小学校プール建設事業(旧蛭川村)・学校教育施設等整備事業
平成19年度	281,690	平成9年度	510,000	1.920%	十六銀行	中津川公園整備事業(旧中津川市)・一般単独-公園緑地事業
平成19年度	231,590	平成9年度	419,100	1.920%	十六銀行	鉱物博物館整備事業(旧中津川市)・一般単独-地域総合整備事業
平成19年度	260,640	平成5年度	782,000	1.700%	十六銀行	クアリゾートゆぶねさわ整備事業(旧中津川市)・一般単独-地域総合整備事業
平成19年度	846	昭和58年度	10,200	7.100%	旧資金運用部	恵下公営住宅建設(旧中津川市)・公営住宅建設事業
平成19年度	15,633	昭和58年度	188,500	7.100%	旧資金運用部	苗木小建設、第一中屋体・阿木中学校舎(旧中津川市)・学校教育施設等整備事業

償還年度	償還金額	借入年度	借入額	利率	借入先	事業名・起債名
平成19年度	197	昭和58年度	2,300	7.100%	旧資金運用部	南小学校調整債(旧付知町)・学校教育施設等整備事業
平成19年度	42,297	昭和59年度	263,900	7.100%	旧資金運用部	苗木小建設、第二中・阿木中屋体(旧中津川市)・学校教育施設等整備事業
平成19年度	515	昭和59年度	3,100	7.100%	旧資金運用部	南小学校調整債(旧付知町)・学校教育施設等整備事業
平成19年度	8,421	平成元年度	80,000	6.800%	公営企業金融公庫	臨時市道改良事業(旧中津川市)・一般単独-臨時地方道
平成19年度	5,263	平成元年度	50,000	6.800%	公営企業金融公庫	臨時河川整備事業(旧中津川市)・一般単独-臨時河川等
平成19年度	4,493	平成元年度	33,700	6.800%	公営企業金融公庫	樺瀬橋架橋工事(旧蛭川村)・一般単独-臨時地方道
平成19年度	17,684	平成2年度	112,000	6.700%	公営企業金融公庫	臨時地方道整備事業(旧中津川市)・一般単独-臨時地方道
平成19年度	7,895	平成2年度	50,000	6.700%	公営企業金融公庫	臨時河川等整備事業(旧中津川市)・一般単独-臨時河川等
平成19年度	4,000	平成2年度	20,000	6.700%	公営企業金融公庫	臨時地方道整備事業(旧加子母村)・一般単独-臨時地方道
平成19年度	5,600	平成2年度	28,000	6.700%	公営企業金融公庫	村道森下線改良工事(旧蛭川村)・一般単独-臨時地方道
平成19年度	27,369	平成3年度	130,000	5.600%	公営企業金融公庫	臨時地方道整備事業(旧中津川市)・一般単独-臨時地方道
平成19年度	21,053	平成3年度	100,000	5.600%	公営企業金融公庫	臨時河川等整備事業(旧中津川市)・一般単独-臨時河川等
平成19年度	4,853	平成3年度	18,200	5.600%	公営企業金融公庫	臨時地方道整備事業(旧坂下町)・一般単独-臨時地方道
平成19年度	7,467	平成3年度	28,000	5.600%	公営企業金融公庫	臨時地方道整備事業(旧加子母村)・一般単独-臨時地方道
平成19年度	8,213	平成3年度	30,800	5.600%	公営企業金融公庫	村道森下線改良事業(旧蛭川村)・一般単独-臨時地方道
小計	956,549					
平成20年度	3,671	昭和58年度	87,000	7.100%	旧簡易生命保険	恵下公営住宅建設(旧中津川市)・公営住宅建設事業
平成20年度	2,250	昭和58年度	51,500	7.100%	旧簡易生命保険	南小学校校舎(旧付知町)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	974	昭和58年度	22,300	7.100%	旧簡易生命保険	南小学校用(旧付知町)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	4,947	昭和58年度	113,200	7.100%	旧簡易生命保険	福岡中学校校舎改築事業(旧福岡町)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	1,272	昭和58年度	29,100	7.100%	旧簡易生命保険	福岡中学校屋体建設事業(旧福岡町)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	6,053	昭和59年度	49,500	7.100%	旧簡易生命保険	深沢公営住宅建設事業(旧中津川市)・公営住宅建設事業
平成20年度	3,432	昭和59年度	27,100	7.100%	旧簡易生命保険	南小学校用地(旧付知町)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	8,853	昭和59年度	69,900	7.100%	旧簡易生命保険	南小学校校舎(旧付知町)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	10,968	昭和59年度	86,600	7.100%	旧簡易生命保険	田瀬小学校校舎改築事業(旧福岡町)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	2,459	平成元年度	28,500	6.200%	旧資金運用部	苗木地区公園整備事業(旧中津川市)・一般単独-公園緑地事業
平成20年度	5,970	平成元年度	69,200	6.200%	旧資金運用部	都市下水路整備事業(旧中津川市)・一般公共/臨時財政特例債
平成20年度	1,467	平成元年度	17,000	6.200%	旧資金運用部	阿木中学校プール建設事業(旧中津川市)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	24,863	平成4年度	144,700	6.600%	旧資金運用部	デイサービスセンター建設事業(旧中津川市)・厚生福祉施設整備事業
平成20年度	7,612	平成4年度	44,300	6.600%	旧資金運用部	都市下水路整備事業(旧中津川市)・一般公共/臨時財政特例債
平成20年度	28,960	平成4年度	62,600	6.600%	旧資金運用部	南小学校屋体建設事業(旧中津川市)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	105,017	平成4年度	227,000	6.600%	旧資金運用部	西小・南小用地購入事業(旧中津川市)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	1,787	平成4年度	10,400	6.600%	旧資金運用部	阿木小学校給食共同調理場建設事業(旧中津川市)・学校教育施設等整備事業
平成20年度	164	平成4年度	900	6.600%	旧資金運用部	坂下小学プール整備事業(旧坂下町)・臨時財政特例債
平成20年度	5,259	平成4年度	7,800	6.600%	旧資金運用部	林業構造改善事業(学園飲料水供給施設)(旧付知町)・公営企業債
平成20年度	455	平成4年度	2,500	6.600%	旧資金運用部	急傾斜地崩壊対策事業(宮島地区)(旧付知町)・一般単独-防災対策事業
小計	226,433					
平成21年度	14,193	平成3年度	32,700	5.500%	旧資金運用部	西小グラウンド造成事業(旧中津川市)・学校教育施設等整備事業
平成21年度	3,517	平成3年度	22,000	5.500%	旧資金運用部	坂本小プール建設事業(旧中津川市)・学校教育施設等整備事業
平成21年度	1,127	平成3年度	6,600	5.500%	旧資金運用部	デイサービスセンター建設(旧付知町)・臨時財政特例債
平成21年度	9,201	平成3年度	53,900	5.500%	旧資金運用部	デイサービスセンター建設(旧付知町)・厚生福祉施設整備事業

償還年度	償還金額	借入年度	借入額	利率	借入先	事業名・起債名
平成21年度	9,926	平成3年度	15,400	5.500%	旧資金運用部	林業構造改善事業(学園飲料水供給施設)(旧付知町)・公営企業債
平成21年度	5,668	平成3年度	12,500	5.500%	旧資金運用部	田瀬小学校屋体改築事業(旧福岡町)・臨時財政特例債
平成21年度	4,028	平成3年度	23,600	5.500%	旧資金運用部	小学校プール(旧蛭川村)・学校教育施設等整備事業
平成21年度	11,095	平成3年度	65,000	5.500%	旧資金運用部	やまぐち幼稚園改築(旧山口村)・一般単独-一般分/臨時財政特例債
平成21年度	4,153	昭和60年度	54,600	6.050%	旧簡易生命保険	深沢公営住宅建設事業(旧中津川市)・公営住宅建設事業
平成21年度	11,627	昭和61年度	84,400	5.200%	旧簡易生命保険	神坂中建設事業(旧中津川市)・学校教育施設等整備事業
平成21年度	13,057	平成2年度	147,200	6.600%	旧簡易生命保険	中津川公園整備事業・苗木公園整備事業(旧中津川市)・一般単独-公園緑地事業
平成21年度	2,220	平成2年度	23,600	6.600%	旧簡易生命保険	坂下小学校プール整備事業(旧坂下町)・学校教育施設等整備事業
平成21年度	1,486	平成2年度	15,800	6.600%	旧簡易生命保険	公営住宅建設事業(旧加子母村)・公営住宅建設事業
平成21年度	1,119	平成2年度	11,900	6.600%	旧簡易生命保険	公営事業建設事業(旧付知町)・公営住宅建設事業
平成21年度	56,524	平成3年度	353,600	5.500%	旧簡易生命保険	公園緑地事業(旧中津川市)・一般単独-公園緑地事業
平成21年度	10,549	平成3年度	61,800	5.500%	旧簡易生命保険	小学校用地取得事業(旧加子母村)・学校教育施設等整備事業
平成21年度	2,765	平成3年度	16,200	5.500%	旧簡易生命保険	公営住宅建設事業(旧加子母村)・公営住宅建設事業
平成21年度	2,014	平成3年度	11,800	5.500%	旧簡易生命保険	公営住宅建設事業(旧付知町)・公営住宅建設事業
平成21年度	16,596	平成3年度	36,600	5.500%	旧簡易生命保険	田瀬小学校屋体改築事業(旧福岡町)・学校教育施設等整備事業
小計	180,865					
平成22年度	8,882	平成9年度	36,000	2.700%	東美濃農業協同組合	ふるさと林道緊急整備(旧蛭川村)・一般単独-臨時地方道
平成22年度	2,316	平成10年度	4,000	2.480%	東美濃農業協同組合	県営裏木曽公園線県営事業負担金(旧川上村)・一般単独-一般分
平成22年度	80,995	平成13年度	104,500	2.300%	東美濃農業協同組合	庁舎移転新築事業(旧坂下町)・一般単独-一般分
平成22年度	196,405	平成13年度	374,900	1.600%	東美濃農業協同組合	臨時経済対策債(旧坂下町)・一般単独-臨時経済対策債
平成22年度	109,721	平成15年度	143,000	1.500%	東美濃農業協同組合	新世代ケーブルテレビ施設整備事業(旧川上村)・一般単独-地域活性化
平成22年度	113,433	平成15年度	260,000	0.900%	東美濃農業協同組合	ふれあいコミュニティーセンター建設事業(旧加子母村)・一般単独-その他
小計	511,752					
平成23年度	151,330	平成6年度	1,088,900	1.400%	十六銀行	クアリゾートゆふねさわ整備事業(旧中津川市)・一般単独-地域総合整備事業
平成23年度	14,366	平成12年度	24,700	2.500%	岐阜信用金庫	臨時経済対策債(旧川上村)・一般単独-臨時経済対策債
平成23年度	562,500	平成10年度	1,500,000	1.500%	東美濃農業協同組合	東美濃ふれあいセンター建設事業(旧中津川市)・一般単独-地域総合整備事業
小計	728,196					
平成24年度	133,300	平成18年度	180,900	1.765%	東美濃農業協同組合	農業集落排水事業(新中津川市)・一般単独-合併特例事業
平成24年度	363,860	平成18年度	493,800	1.750%	東美濃農業協同組合	県営農免農道整備事業(乙姫地区)外(新中津川市)・一般単独-合併特例事業
小計	497,160					
平成25年度	147,831	平成17年度	224,700	1.900%	東濃信用金庫	農業集落排水事業外(新中津川市)・一般単独-合併特例事業
平成25年度	305,993	平成17年度	465,100	1.875%	東濃信用金庫	次世代育成中核施設整備事業(新中津川市)・一般単独-合併特例事業
小計	453,824					
平成26年度	727,678	平成11年度	2,646,100	1.625%	東美濃農業協同組合	東美濃ふれあいセンター建設事業(旧一部事務組合)・一般単独-地域総合整備事業
小計	727,678					
総計	4,282,457					

策定済公債費負担適正化計画実施状況

<既往債等に基づく実質公債費負担の将来推計>

		計画策定年度 の前年度 (平成17年度)	計画策定年度 (平成18年度)	第2年度 (平成19年度)	第3年度 (平成20年度)	第4年度 (平成21年度)	第5年度 (平成22年度)	第6年度 (平成23年度)	第7年度 (平成24年度)	第8年度 (平成25年度)	第9年度 (平成26年度)
⑩	実質公債費比率(単年度)	20.9%	17.8%	17.9%	17.6%	16.7%	15.9%	13.9%	12.1%	10.5%	9.8%
⑩'	実質公債費比率(3ヶ年度の平均)	19.5%	19.2%	18.8%	17.7%	17.4%	16.7%	15.5%	13.9%	12.1%	10.8%

<既往債及び計画期間中発行予定債等に基づく実質公債費負担の将来推計>

		計画策定年度 の前年度 (平成17年度)	計画策定年度 (平成18年度)	第2年度 (平成19年度)	第3年度 (平成20年度)	第4年度 (平成21年度)	第5年度 (平成22年度)	第6年度 (平成23年度)	第7年度 (平成24年度)	第8年度 (平成25年度)	第9年度 (平成26年度)
⑩	実質公債費比率(単年度)	20.9%	17.8%	20.0%	20.2%	20.5%	20.6%	19.3%	18.2%	17.0%	17.3%
⑩'	実質公債費比率(3ヶ年度の平均)	19.5%	19.2%	19.5%	19.3%	20.2%	20.4%	20.1%	19.4%	18.2%	17.5%

<今後の地方債発行等に係る方針 実施状況>

1. 毎年の起債額を元金償還額以内とする。
18年度 [新規借入]3,160,600千円 [元金償還]5,202,340千円(うち599,274千円は繰上償還)
2. 国・県の補助金をより多く獲得する。
普通建設事業に係る国県支出金 ⑪794,733千円(対事業費割合20.5%) → ⑫1,221,269千円(対事業費割合28.7%)
3. 交付税算入率の高い有利な地方債を活用する。
辺地対策事業債 60,400千円(1.9%) 過疎対策事業債 50,100千円(1.6%)
合併特例事業債 1,227,300千円(38.8%) 臨時財政対策債 1,222,400千円(38.7%) 計 2,560,200千円(81.0%)
4. 特別会計・企業会計の自立化を図る。
公営企業会計に対する繰出金等 ⑬4,325,761千円 → ⑭3,909,899千円 (対前年比△9.6%)
5. 繰上償還を行う。
18年度繰上償還元金 599,274千円(繰上償還により有利になった利息 69,262千円)

<計画期間中における実質公債費比率の適正管理のための方策等 実施状況>

1. 毎年の起債額を元金償還額以内とする。
事業の必要性を考慮し優先順位付けを行い、上記限度額内で計画性を持って事業を行っている。
2. 国・県の補助金をより多く獲得する。
事業実施においては、まちづくり交付金をはじめとした様々な国、県補助金の獲得ができるよう努力している。
3. 交付税算入率の高い有利な地方債を活用する。
必要な事業に対し合併特例事業債、辺地対策事業債、過疎対策事業債などを積極的に活用している。
4. 特別会計・企業会計の自立化を図る。
公営企業の自立経営を目指し、経営健全化、独立採算制を推進し、繰出金の縮減を図っている。
5. 繰上償還を行う
利率が高いもの、繰上償還による補償金の発生を伴わないものを抽出し、優先して繰上償還を行っている。
18年度繰上償還元金 599,274千円(繰上償還により有利になった利息 69,262千円)

◎策定済計画における繰上償還実績

(単位:千円)

償還年度	償還金額	借入年度	借入額	利率	借入先	事業名・起債名
平成18年度	21,438	平成4年度	47,100	5.250%	岐阜信用金庫	小学校大規模改修事業(旧川上村)・学校教育施設等整備事業
平成18年度	30,268	平成4年度	66,500	5.250%	岐阜信用金庫	中学校大規模改修事業(旧川上村)・学校教育施設等整備事業
平成18年度	119,768	平成9年度	207,700	2.375%	岐阜信用金庫	山村振興等農林漁業特別対策(旧坂下町)・一般単独-一般分
平成18年度	196,790	平成7年度	536,700	2.200%	東美濃農業協同組合	アートピア付知整備事業(旧付知町)・一般単独-地域総合整備事業
平成18年度	122,970	平成9年度	327,800	2.200%	東美濃農業協同組合	椈の湖自然公園整備事業(旧坂下町)・一般単独-地域総合整備事業
平成18年度	23,375	平成5年度	112,200	4.300%	益田信用組合	福崎河川公園建設事業(旧加子母村)・一般単独-地域総合整備事業
平成18年度	44,537	平成6年度	152,700	3.350%	益田信用組合	福崎公園建設事業(旧加子母村)・一般単独-地域総合整備事業
平成18年度	8,925	平成6年度	30,600	3.350%	益田信用組合	上区・万賀消防センター、小郷防火水槽建設事業(旧加子母村)・一般単独-地域総合整備事業
平成18年度	2,990	平成6年度	10,300	3.350%	益田信用組合	ふれあいネットワーク岐阜・県防災無線負担事業(旧加子母村)・一般単独-地域総合整備事業
平成18年度	17,613	平成10年度	73,800	2.100%	岐阜県	道路橋りょう新設改良事業(旧中津川市)・県振興貸付
平成18年度	10,600	平成11年度	30,000	2.000%	岐阜県	道路橋りょう新設改良事業(旧中津川市)・県振興貸付
計	599,274					

＜計画と状況のかい離の理由＞

公債費充当一般財源等額は繰上償還により計画より低くなったが、準元利償還金の増額、標準財政規模の減額により、平成18年度実質公債費比率は3ヶ年平均で1.6%乖離することとなった。

①公債費充当一般財源等額

18年度 計画 5,421,226千円 実績 5,359,949千円（対計画 △61,277千円）

④公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金の増

18年度 計画 2,733,286千円 実績 3,166,082千円（対計画 432,796千円）

下水道事業関係の特別会計への繰出金について、18年度から繰り出し基準に分流式下水道等に要する経費が新たに加わったことで準元利償還金が増額となった。（影響額 524,059千円）

⑨標準財政規模の減

18年度 計画 24,533,727千円 実績 24,210,465千円（対計画 △323,262千円）

標準税収入額等12,104,624千円（対計画 413,047千円）

普通交付税額10,883,392千円（対計画 △595,731千円）

臨時財政対策債発行可能額1,222,449千円（対計画 △140,578千円）